

民間財団学位留学用奨学金学内募集要項 (2022年度出発)

※ 吉田育英会の募集要項を掲載いたしました。

標記の件について、下記の通り学内募集を行う。

記

1. 概要 海外の大学院等における学位取得等を目的とした長期留学に対して、各種民間財団等から学費などを支援していただく奨学金のうち、本学を通して出願する下記5つの奨学金について、受給希望者を募集する。応募者は、学内選考を経て、合格した場合には、本学から各財団へ推薦される。ただし、学内選考は、本学からの推薦候補者を選考するものであり、奨学生としての採用は、各財団における選考結果による。

2. 募集の対象とする奨学金
- ① 経団連国際教育交流財団 日本人大学院生奨学金 [募集要項](#) [願書](#)
 - ・対象: 応募時に本学大学院課程に在籍し、2022年度中に留学を開始する者。将来研究者として活躍する意志を持つ者。
 - ・募集人数: 2名(うち1名は東京倶楽部奨学生としてイギリスに留学する者)
 - ・推薦上限: なし

 - ② 経団連国際教育交流財団 産業リーダー人材育成奨学金 [募集要項](#) [願書](#)
 - ・対象: 応募時に本学学士課程最終学年、大学院修士課程1、2年に在籍し、2022年度中に留学を開始する者。大学院修了後、日本企業において活躍する意志を持つ者。
 - ・募集人数: 1～2名
 - ・推薦上限: なし

経団連国際教育交流財団 HP: <http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/ishizaka/>

- ③ 吉田育英会 日本人派遣留学プログラム奨学生
 - ・対象: 応募時に本学に在籍する者(教職員の応募も可)。
 - ・募集人数: 5名程度
 - ・推薦上限: 2名
 - 財団HP <http://www.ysf.or.jp/scholarship/visitor/universal/overseas.php>

- ④ 竹中育英会 海外留学奨学生
 - ・対象: 応募時に本学学士課程または大学院課程に在籍、または卒業(修了)見込みの者。原則として修士課程への留学者は申請時に27歳以下の者、博士課程への留学者は申請時に30歳以下の者。
 - ・募集人数: 3～5名程度
 - ・推薦上限: 2名
 - ・専攻分野が社会工学、経営工学分野及び数学の場合は推薦不可
 - 財団HP <https://www.takenaka-ikueikai.or.jp/index.html>

⑤ KDDI 財団 日本人留学生助成

- ・対象:応募時に本学大学院課程に在籍し, 2022年4月1日現在 35 歳以下の者
- ・募集人数:2名程度
- ・推薦上限:5名(指導教員1名につき推薦上限1名)

HP <http://www.kddi-foundation.or.jp/support/japanese/>

※ 詳細な応募条件は各奨学金の募集要項や財団のHPから各自確認すること。

※ ③④⑤の募集要項は下記 Web ページに掲載している。

留学奨学金 HP

<https://www.titech.ac.jp/international-student-exchange/students/abroad/scholarships>

3. 応募資格

奨学金によって募集分野, 応募資格, 奨学金の支給金額・支給期間などが異なる。詳細については, 各奨学金の募集要項, 財団のHPなどを熟読すること。

4. 提出書類

1)学内申請書(様式1)

2)留学目的及び計画(英語, 様式2)

3)語学力証明書(英語, 及び留学先大学で使用する言語のスコアシート等の写し)

※各財団が求める語学要件をクリアしていることがわかるもの。

4)大学学士課程以降現在までの成績証明書

他大学や高等専門学校等からの編入者は編入前の学校の成績証明書も提出すること。

5)留学希望先(受入研究者, 担当者)とのやりとりが分かるもの(メールなど)

※ 様式1, 2は下記 [留学奨学金]ページからダウンロードすること

<https://www.titech.ac.jp/international-student-exchange/students/abroad/scholarships#anchor01-02>

※ 書類はなるべく, PCで作成し, 全てA4サイズに統一する。

※ 提出書類は返却しない

※ 応募にあたって収集した応募者の個人情報, 本学内選考において利用いたします。

5. 提出期限

2021年8月6日(金)15時

※ 応募には, 指導教員の承認(願書への押印)が必要なため, 余裕を持って準備すること。

※ 上記提出期限において書類不備, もしくは提出期限を過ぎての応募を受理しない。

6. 提出先

学務部留学生交流課 派遣担当(Taki Plaza B1F / 学内便: TP-003)

※ 提出方法は, 直接持参(両面印刷不可)か学内便もしくは電子による提出のいずれかとする。電子で提出する場合は, 下記に留意すること。

① 応募書類提出前に必ず留学生交流課にメールで連絡すること。

② 電子での提出を留学生交流課で受け付けた後, ファイル格納用のURLを発行するのでそちらにアップロードし, メール添付での提出は行わないこと。

③ メールのはじめの件名は「【応募】民間財団学位留学用奨学金」とすること。

④ 電子で提出する場合も, 指導教員の承認(署名)は必須である。応募者が記入済みの願書に署名したものをスキャンするなどの対応を依頼すること。

⑤ 財団によっては, 紙媒体での願書の提出が必須の場合もあるが, 郵送でのやり取りを希望する場合は, 自宅から留学生交流課への郵送費用は応募者が負担すること。

7. 学内選考

面接は**2021年8月18日(水)9:00-17:00、または 19日(木)14:00-17:00**に実施する

※ 代替日程の設定は無いため, 予定を空けておくこと。

【2021年7月20日時点】

- ※ 面接日時の詳細は応募締切後に連絡する。
- ※ Zoomを使用して個人面接を実施するので、通信環境を各自準備すること。
- ※ 面接は原則として日本語で実施するが、留学先大学で使用する言語で行う場合もある。

【留意事項】

学内選考の合否、および合格の場合に推薦する財団は応募書類および面接選考により決定する。なお、学内選考に合格となった場合も、応募書類に記載した希望の財団への推薦とならない可能性もあるので予め留意の上申し込むこと。

8. 辞退等

- ・ 大学として財団に推薦するものであるため、出願後の辞退は極力避けること。個人応募の奨学金へ応募することを妨げるものではないが、大学から推薦した奨学金に採択された場合はそれを優先することを前提とする。
- ・ 併願中の奨学金について記載を求められた場合には、正しく記入すること。

9. その他

- ・ 長期留学にあたっては、周囲(家族や指導教員)の理解・協力が不可欠になるので、応募前に十分に話し合い、無理のない留学計画を立てること。
- ・ 学内選考合格者は、学内選考結果通知後速やかに、各奨学金の願書に記入することになる。なお、本学から財団への推薦後、各財団における選考(書類選考、面接選考等)が別途行われる。詳細は各奨学金の募集要項を参照すること。
- ・ 奨学金受給が決定した場合は以下の点に留意すること。
 - ①本学に在籍したまま(休学を含む)留学する場合は、「誓約書(署名者:本人及び保証人等)」の提出をすること。
 - ②本学に在籍したまま(休学を含む)留学する場合は、本学指定の海外旅行保険(補償内容は治療・救援費用が3,000万円以上、個人賠償責任が1億円以上。危機管理サービスを含む)に必ず加入すること。

○その他の学位留学用奨学金も併せて確認すること

本学留学用奨学金HP <http://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/scholarships/other.html>

JASSO留学用奨学金HP <http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/>

10. 問合せ先

学務部留学生交流課派遣担当(Taki Plaza B1F / 学内便: TP-003)

電話:03-5734-7645 メール:hakenryugaku@jim.titech.ac.jp

※ オフィスアワー:9:00~12:00, 13:30~17:00

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、在宅勤務を取り入れているため、お問い合わせは可能な限りメールでお願い致します。